

タンパク質中D-アミノ酸残基のin silico解析

富山県立大学では、本学教員の研究成果や部講師による講演などを「地域連携公開セミナー」として、地域の方々に公開します。

今回は、生物工学研究センターセミナーとして、金沢大学医薬保健研究域薬学系活相関物理化学研究室 小田 彰史 准教授をお招きしてご講演いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

日 時 平成25年11月1日(金)

15:00~16:00

場 所 富山県立大学生物工学研究センター
1階 共同会議室(K115)

【生物工学研究センターセミナー】

◆テーマ「タンパク質中 D-アミノ酸残基の in silico 解析」

近年、タンパク質中に残基としてD-アミノ酸が含まれていることが発見され、D-アミノ酸残基の起源や役割について興味を持たれている。D-アミノ酸残基はタンパク質の変性・凝集の原因となることが示唆されており、加齢性疾患との関連が指摘されているが、一方で変性・凝集するために構造生物学的な実験が困難であるなどの問題が存在する。そこでコンピュータを用いてD-アミノ酸残基を研究する方法があるが、その手法は大きく分けて量子化学的手法と古典力学的手法とに分類できる。化学反応など電子が重要となる現象には量子化学的手法を、巨大分子の構造を研究する場合には古典力学的手法を用いることになる。この講演では、それぞれの手法、さらにそれらを実際のD-アミノ酸研究に適用した場合について紹介する。

◆講師：小田 彰史 氏

(金沢大学 医薬保健研究域薬学系活性相関物理化学研究室 准教授)

◆参加料：無 料 (事前のお申込みは不要です。)

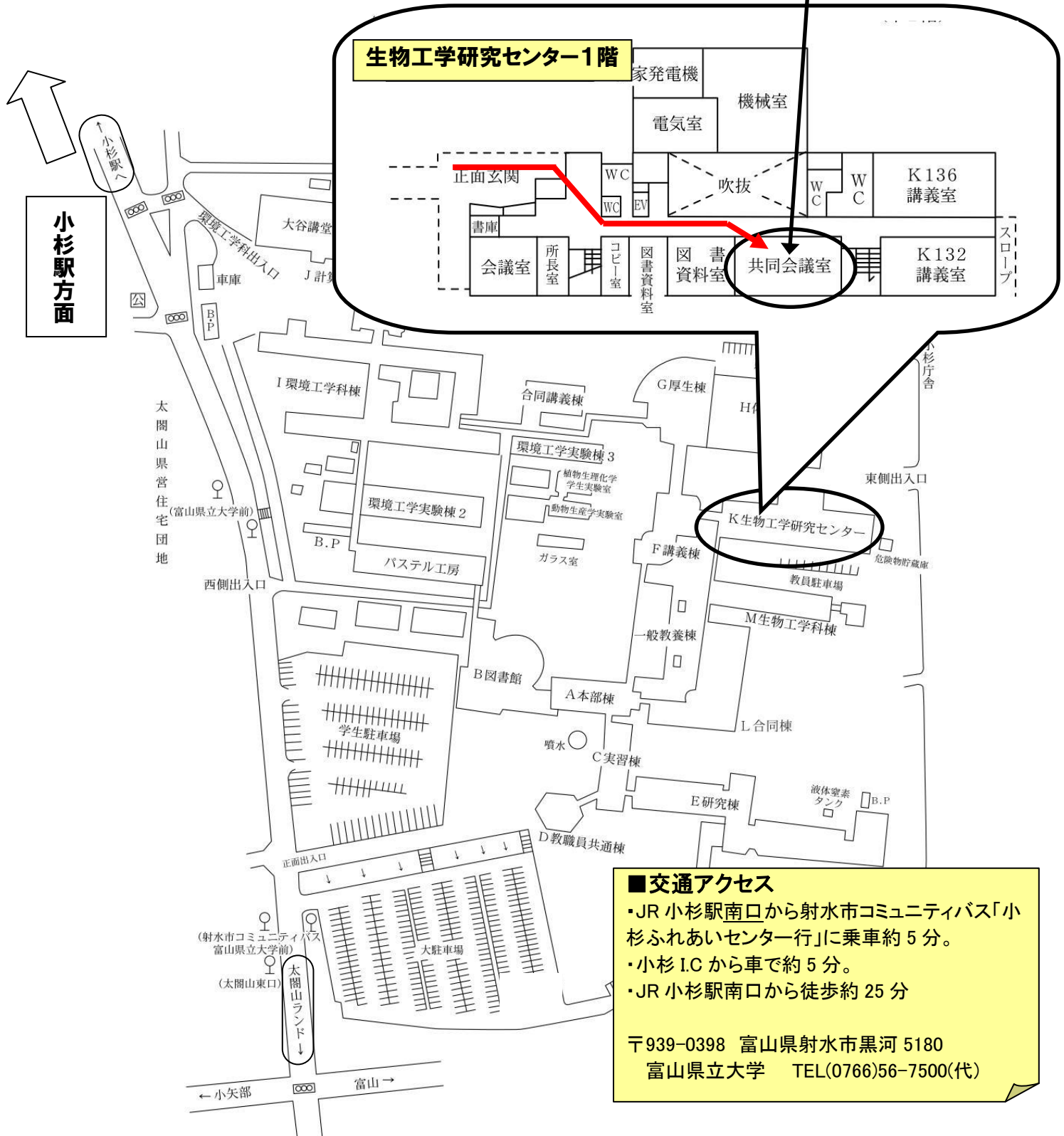
【お問合せ先】

富山県立大学工学部生物工学科 教授 浅野 泰久
〒939-0398 富山県射水市黒河 5180
TEL:0766-56-7500(内線 530) FAX:0766-56-2498
E-mail: asano@pu-toyama.ac.jp

富山県立大学 ERATO 浅野酵素活性分子プロジェクト事務室 研究推進主任 松田 元規
Tel:0766-88-2280(内線 629) / Fax:0766-88-2422
E-mail: m-matsuda@pu-toyama.ac.jp

○「会場のご案内」

○会場
生物工学研究センター1階共同会議室(K115)



■交通アクセス

- ・JR 小杉駅南口から射水市コミュニティバス「小杉ふれあいセンター行」に乗車約 5 分。
- ・小杉 IC から車で約 5 分。
- ・JR 小杉駅南口から徒歩約 25 分

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180
富山県立大学 TEL(0766)56-7500(代)